

市民活動団体の通信簿（セルフチェックシート）

団体名 コスモスハッピー（絆緑組）

団体及び事業の概要：

和達の佐山長生地域の若者（20～60才）が想きを伝達する元氣に育ち、省御園のエトピア（理想郷）に足を運んで。

代表者名

伊丹敏子

記入日

令和5年4月8日

自己評価に関する
団体コメント

評価項目と評価の観点	評価	
1. 団体運営 総会、役員会等を開催し、団体の事業報告・決算及び事業計画・予算を決議の上、事業を執行している。	A	ウェブサイトSNS での情報は出し いな 紙ベースのチラシポスター もみ出している
2. 情報公開 紙媒体やウェブサイト、SNS 等を通じて、団体の基本的な情報や活動内容を公開している。	B	
3. 目的 団体の目的を明文化し、各事業のふりかえりや見直しを実施している。	A	「市民活動団体の通信簿」は、 団体の運営が適切に行われてい るかを点検するため、会計年度の 終了後に、項目別に4段階※で 自己評価を実施するものです。 自己評価の結果を、市民活動 支援センター「まちびと Caffe」の ウェブサイト等で公開することによ り、透明性の高い団体であること を広く周知することができます。
4. 法令遵守 事業の執行にあたり、法令を遵守している。	A	※4段階の自己評価 A：適切であった B：改善を要する C：抜本的な見直しが必要 D：不適切であった
5. 会計処理 資金の管理について、複数人によるチェック体制があり、会計年度ごとに監査を行っている。	A	
6. 市民参加 事業の対象となる地域の課題やニーズを関係者から汲み取り、多様な市民の参加を得ている。	A	

当団体は、以上のセルフチェックの内容について、市民活動支援センターのウェブサイト等で公表することを了承しました。